

廃棄物処理施設等における吹付けアスベスト等(*1)の有無及び飛散防止対策状況

(平成18年3月22日改訂)

	件数	備考
調査件数(*2)	1,817件	
	一般廃棄物処理施設等 1,712件	
	焼却施設 612件	
	粗大ごみ処理施設 124件	
	し尿処理施設 410件	
	その他 566件	
	産業廃棄物処理施設等 105件	
うち 吹付けアスベスト等を使用していた、 使用している、使用の可能性がある	420件	
	一般廃棄物処理施設等 403件	
	焼却施設 173件	
	粗大ごみ処理施設 36件	
	し尿処理施設 152件	
	その他 42件	
	産業廃棄物処理施設等 17件	
うち 措置が終了している(除去・封じ込め等)	87件	
	一般廃棄物処理施設等 82件	
	焼却施設 35件	
	粗大ごみ処理施設 10件	
	し尿処理施設 33件	
	その他 4件	
	産業廃棄物処理施設等 5件	
うち 措置が終了していない(一部措置を含む)	124件	
〔措置が終了していない多くの施設では、使用している箇所はごく限られた場所(機械室など)であり、そうした箇所への入室を制限したり、入室する際にはばく露防止対策を採るなどしている。また、作業環境測定を行っているところもある。〕	一般廃棄物処理施設等 115件	
	焼却施設 34件	
	粗大ごみ処理施設 11件	
	し尿処理施設 56件	
	その他 14件	
	産業廃棄物処理施設等 9件	
うち 現時点で使用の有無を確認できない	83件	調査中を含む
	一般廃棄物処理施設等 81件	
	焼却施設 23件	
	粗大ごみ処理施設 7件	
	し尿処理施設 34件	
	その他 17件	
	産業廃棄物処理施設等 2件	
うち 現時点で施設が廃止されており、従事者にばく露の恐れがない施設	126件	

*1:吹付けアスベスト等とは、吹付けアスベスト及びアスベスト含有吹付けロックウールをいう。

*2:昭和30年から昭和55年までに施工された地方公共団体が設置した廃棄物を取り扱う又は取り扱っていた建築物で現存するもの。

注1)吹付けアスベスト等は、建築物等の鉄骨材などの耐火被覆として柱や梁など、機械室(ボイラー室)、空調機械室などの吸音、断熱材として天井や壁などに使用されている。